News Release

2025 年 10 月 30 日

報道関係各位

スカパーＪＳＡＴ株式会社
Green Carbon 株式会社

スカパーＪＳＡＴ、Green Carbon への資本業務提携を決定
～衛星データの活用によるカーボンクレジット信頼性向上に寄与～

スカパーＪＳＡＴ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役　執行役員社長：米倉　英一、以下「スカパーＪＳＡＴ」）は Green Carbon 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 大北 潤、以下「Green Carbon」）に対する資本業務提携契約を締結しました。スカパーＪＳＡＴと Green Carbon は両社の強みを活かした協業を推進し、カーボンクレジット領域における事業拡大を図るとともに、地球規模の課題解決への一層の貢献を目指してまいります。

スカパーＪＳＡＴは、2024 年より国内外の宇宙関連スタートアップ等への 100 億円規模の投資枠を設けています。この度、Green Carbon が展開するカーボンクレジット創出事業の将来性に注目し、スカパーＪＳＡＴが進める衛星データを活用したスペースインテリジェンス事業とのシナジーを見込み、資本業務提携を決定しました。


※イメージ

Green Carbon は、東南アジアを中心に自然由来のカーボンクレジットを創出・販売するスタートアップ企業で、世界的に拡大するカーボンクレジット市場において重要な役割を担っています。カーボンクレジットは、温室効果ガスの吸収・排出削減量を排出権（クレジット）として認証し、取引可能にする制度です。ネットゼロ*達成に向けた手段として注目されており、日本国内においても排出量取引制度の設定やカーボンクレジット市場の拡大が進む中、企業の活用事例が増えています。

正確な計測結果の取得と分析は、その信頼性や市場価値に直結する極めて重要なデータです。スカパーＪＳＡＴは、高精度な分析を含む衛星データの提供を強みとしており、これらを活用したソリューションにより、Green Carbon と共にクレジット市場の信頼性担保に取り組みます。

スカパーＪＳＡＴでは、衛星が太陽光エネルギーで運用されていることなどから CO2 の排出が少ない、環境にやさしいサービスを提供しています。加えて、グループの事業活動における脱炭素化、2025 年度中のカーボンニュートラル達成を目標に掲げながら、自社の排出削減だけでなく、地球規模の脱炭素化を進めてまいります。

一方、Green Carbon はカーボンクレジット創出事業を通じて、脱炭素の推進に加え、スマート農業の導入による農業の効率化や、農業従事者の所得向上など、地域社会への多面的な価値提供を目指しています。

両社の連携により、環境・社会・経済の三側面において相乗効果を生み出し、宇宙事業とカーボンクレジット領域の拡大、地球規模の課題解決に貢献するとともに、持続可能な未来に向けた新たな価値創造を実現してまいります。

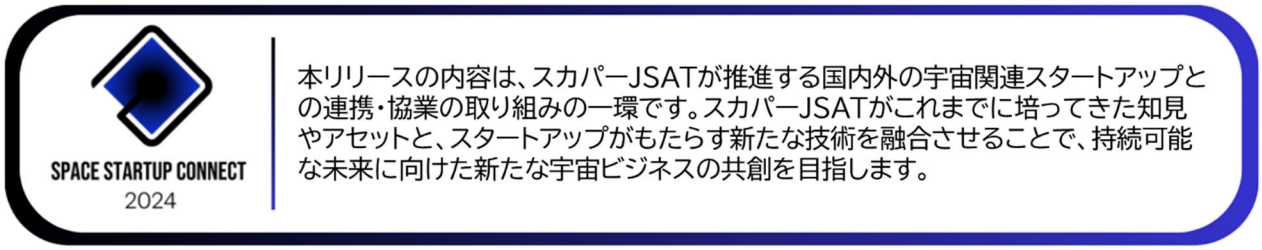
＊ネットゼロ：温室効果ガスの排出量と吸収・除去量が差し引きゼロになる状態

■各社概要
スカパーＪＳＡＴ株式会社
本社　　：東京都港区赤坂 1-8-1
代表者　：代表取締役 執行役員社長 米倉 英一
設立　　：1994 年 11 月 10 日
事業内容：宇宙事業、メディア事業
ホームページ：https://www.skyperfectjsat.space/

Green Carbon 株式会社
本社　　：東京都千代田区麹町 2-3-2 半蔵門 PREX North 9F
代表者　：代表取締役 大北 潤
設立　　：2019 年 12 月
事業内容：カーボンクレジット創出販売事業、農業関連事業、環境関連事業、その他、関連する事業及び ESG コンサルティング事業
ホームページ：green-carbon.co.jp

■スカパーＪＳＡＴの 100 億円投資枠設定の概要

(1)投資目的	スカパーＪＳＡＴが保有する知見・アセットと、スタートアップ各社の新しい技術を組み合わせ、新たな宇宙ビジネスを共創し、持続可能な未来を創ること
(2)投資規模	100 億円
(3)投資対象	国内外の宇宙関連スタートアップや宇宙系ベンチャーファンド
(4)投資領域	スカパーＪＳＡＴ宇宙事業の成長に関連する分野 （静止軌道衛星による通信、低軌道衛星による衛星データ等スペースインテリジェンス、開拓領域等）
(5)投資期間	2030 年まで
(6)リリース	https://www.skyperfectjsat.space/jp/news/_100



■関連リンク
2023 年 10 月 31 日リリース：スカパーＪＳＡＴグループ　カーボンニュートラル達成目標を 2025 年度へ 5 年前倒し ～脱炭素社会の実現に向けて当初目標の 2030 年から前倒し～
https://www.skyperfectjsat.space/jp/news/20255_2030

以上